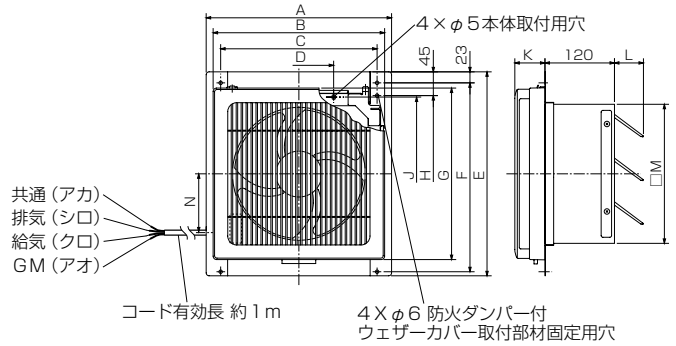


2. 外形寸法図

■EX-20・25・30SC-RK

三菱クリーンコンパクト換気扇 20cm・25cm・30cm

| 標準タイプ | | | | |
|------------|-----|---------|-------------------|------------------------|
| 形名 | 用途 | シャッター方式 | 運転方式 | 電気工事 |
| EX-20SC-RK | 教室 | 電気式 | 埋込 スイッチ 給排式 | AC100V 電源コード 直付け |
| EX-25SC-RK | ・ | | | |
| EX-30SC-RK | 事務所 | | | |



■変化寸法表

| 形名 | 単位(mm) | | | | | | | | | | | | | | 質量(kg) |
|------------|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|-----|-----|-----|--------|
| | A | B | C | D | E | F | G | H | J | K | L | M | N | | |
| EX-20SC-RK | 320 | 296 | 270 | 120 | 360 | 326 | 296 | 270 | 265 | 52 | 50 | 240 | 100 | 3.5 | |
| EX-25SC-RK | 370 | 346 | 320 | 170 | 410 | 376 | 346 | 320 | 315 | 57 | 68 | 290 | 125 | 4.0 | |
| EX-30SC-RK | 420 | 396 | 370 | 220 | 460 | 426 | 420 | 370 | 365 | 77 | 80 | 340 | 150 | 5.0 | |

■ウェザーカバー・取付部材 対応表

| タイプ | 標準仕様 | 防火ダンパー仕様 | |
|------|--------------------------------------|--|---------|
| | ウェザーカバー | 防火ダンパー付ウェザーカバー | 取付部材 |
| 20cm | P-20CVA4 (アルミ製) P-20CVS4 (ステンレス製) | P-20CVAD4 (アルミ製) P-20CVSD4 (ステンレス製) | P-20WPS |
| 25cm | P-25CVA4 (アルミ製) P-25CVS4 (ステンレス製) | P-25CVAD4 (アルミ製) P-25CVSD4 (ステンレス製) | P-25WPS |
| 30cm | P-30CVA4 (アルミ製) P-30CVS4 (ステンレス製) | P-30CVAD4 (アルミ製) P-30CVSD4 (ステンレス製) | P-30WPS |

※防火ダンパー付ウェザーカバーを使用する場合はシステム部材の取付部材 (対応表参照) が必要ですので組み合わせて使用ください。

据付説明書 販売店・工事店さま用

正しく安全に取付けていただくためにこの説明書を必ずお読みください。なお「安全のために必ず守ること」は取付工事で大切なことですので必ず事前にご確認ください。

■新規取付時、アルミパネル穴あけ工事はお買上げの販売店または専門の工事店さまが実施してください。

■配線工事は電気工事士の方が実施してください。

取付工事後、正しい工事ができたかを確認してください。

なお、この説明書は必ずお客さまにお渡しください。

1. 安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

禁止 改造しない
火災・感電の原因。

指示に従う ●メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に取付ける場合、換気扇金属部とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取付ける
漏電した場合発火の原因。

注意 誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止 ●天井には取付けない
落下によりけがの原因。

●高温(室内温度40℃以上)になる場所や直接炎のあたるおそれのある場所では使用しない
火災の原因。

浴室取付禁止 ●浴室など湿気が多い場所や結露する場所では使用しない
感電・故障の原因。

指示に従う ●本体の取付工事は十分強度のあるところを選んで確実に
落下によりけがの原因。

●取付の際は必ず手袋を着用する
けがの原因。

●配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う
接続不良や誤った配線工事は感電や火災の原因。

お願い

■取付環境

- 台所など油で汚れやすい場所には取付けないでください。プラスチック部品の変形・破損の原因になります。
- 下記の場所には取付けないでください。製品の寿命が短くなります。
 - 温泉地 ●塩害地域 ●薬品工場 ●高気密住宅(換気ができなくなります)
 - 養鶏・養豚場のようなほこりや有害ガスの多い場所
- 本製品は専用ウェザーカバーが必要ですので必ず組み合わせてご使用ください。

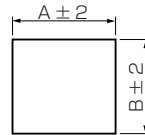
■換気扇の取付場所

- 教室や事務所窓枠の天井・壁から70mm以上離れたところ。
- 床面から1800mm以上のメンテナンス可能なところ。
- カーテン・ひもなどが触れるおそれのない場所。
- 火災警報器がある場合は、感知部から1.5m以上離れたところに取付けてください。
- 燃焼排ガスなどを吸い込むおそれのあるところには取付けないでください。

■室内には専用の給気口を設けるようにしてください。

(扉の開閉が困難になったり、製品の性能が得られないことがあります。)

3. アルミパネル穴あけ工事



換気扇取付用の穴あけ寸法

| タイプ | A | B |
|------|-----|-----|
| 20cm | 300 | 340 |
| 25cm | 350 | 390 |
| 30cm | 400 | 440 |

■アルミパネルはお客さま手配です。

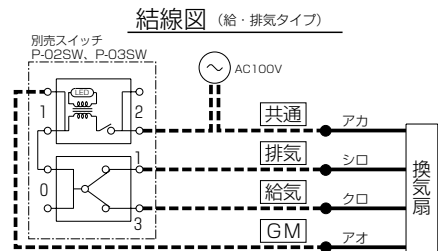
■お客さまにてアルミパネルに指定寸法の角穴を開けてください。

お願い

- 窓枠にはめ込むアルミパネルは厚み3~5mmで換気扇及びウェザーカバーを取付けるのに十分強度のあるものを選んでご使用ください。

4. 電気工事

■結線図 (給・排気タイプ)



※破線部分を結線してください。

※D種接地工を実施する場合は本体内のアース端子を使用してください。

■電線同士の接続や接地工事を行う場合は電気工事士の方が「電気設備に関する技術基準を定める省令(及び同解説)」及び「内線規程」に従い実施してください。

※下のスイッチ用「給気・排気」ラベルを給排切換スイッチにご使用ください。

給気 排気

5. 取付方法

本工事説明書記載の内容が確保されず、点検・修理するために必要となる壁等の取り壊しおよび修復費用はお客様のご負担となります。あらかじめご了承ください。

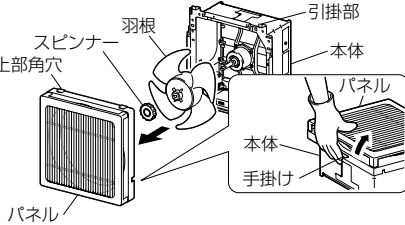
注意 ●取付けの際は手袋を着用する
けがの原因。

●防火ダンパー付ウェザーカバーを使用する場合は、取付部材（システム部材）が必要です。（ウェザーカバー・取付枠対応表参照）
取付方法は取付部材（システム部材）の説明書参照

1 本体・固定枠・屋外部材（ウェザーカバー）をセッティングする

(1) パネルをはずす

●手掛け部分を手前に引いては
ずし、上部角穴を本体の引掛
部からはずす。



(2) スピナー・羽根をはずす

●羽根を軽く持ってスピナー
を「ユルム」の方向へ回す。
●羽根を手前に引く。

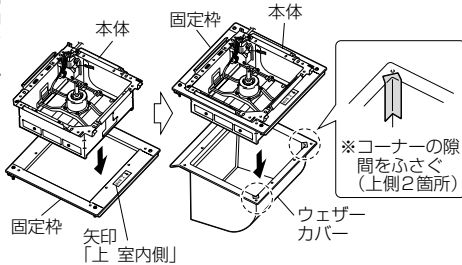


お願い

シャッターを開いたまま床などに置かないでください。

(3) ウェザーカバーのコーナーに防水テープを貼る

●ウェザーカバーの上側
コーナー2箇所、内
側より、付属の防水テ
ープ（2枚）を貼る。
（最後に行うコーキング
の補助）



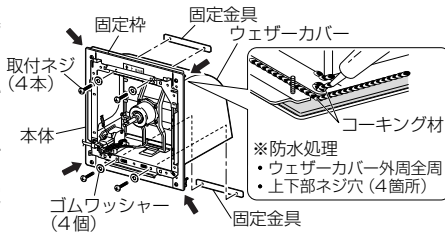
(4) 本体と固定枠をはめ込む

●固定枠は「↑上」を上側にして、クッション側が下面になる様にはめ込む。

お願い

固定枠に貼ってある防水テープ（4枚）をはがさないでください。
（防火ダンパー付ウェザーカバー取付部材を使用する場合ははがします。）

(5) システム部材のウェザーカバーに（4）ではめ込んだ本体・固定枠のセットをはめ込む



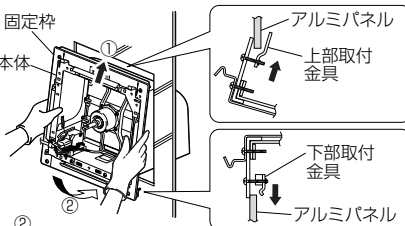
(7) ウェザーカバーと固定枠のすき間に市販のコーキング材で防水処理を施す（ウェザーカバー外周全周、不要のネジ穴4箇所）

2 窓枠にはめ込んだアルミパネルに手順1で組み立てた本体・固定枠・ウェザーカバーのセットを取付ける

(1) 上部取付金具にアルミパネルを挟み込む様にして本体を上方向に差し込む

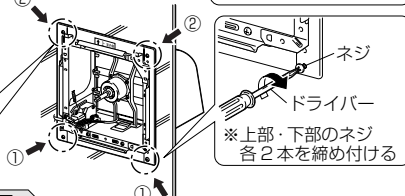
(2) 本体下部を前に押し、固定枠をアルミパネルへ密着させる様にして本体を下へ降ろす

※下部取付金具がアルミ
パネルに挟み込まれま
す。アルミパネルと固
定枠が密着しているか
確認してください。



(3) 固定枠下部のネジ2本を締め付けてから、固定枠上部のネジ2本を締め付け、固定する

※上下の固定枠取付金具
が、きちんと取付けら
れていないと固定枠は
アルミパネルに密着し
ません。



メモ

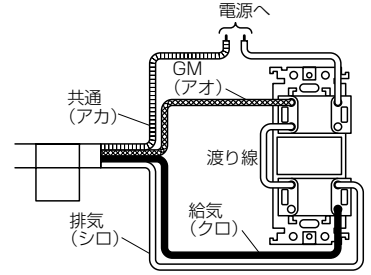
■上部取付金具はアルミパネル厚みによって上側が開くことがあります。問題ありません。

3 電源接続

結線図を参考に結線する

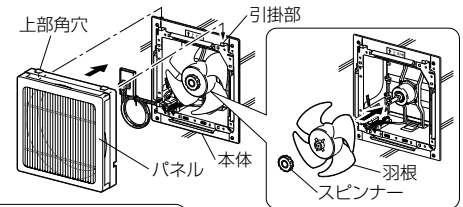
お願い

●本体電源コードをスイッチに直接接続する場合は、リード線先端に市販の棒型圧着端子を専用工具でかましてください。



4 羽根・スピナー・パネルを取付ける

●羽根・スピナー・パネルは、
取りはずしと逆の順序で取付
ける。



お願い

●スピナーは確実に締め付け、羽根のガタがないことをご確認ください。

5 試運転を行う

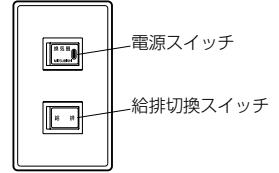
(1) 試運転前に、本体が付属の取付金具、取付ネジで確実に固定されているか確認してください

（不具合があった場合は必ず直してください。機能が発揮されないばかりか、安全が確保できません。）

(2) 結線図に従って正しく結線されているか確認してください

(3) 電源スイッチを操作して、換気扇が運転・停止するか確認してください

（シャッターの開・閉もあわせて確認してください。）

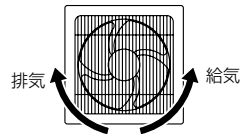


(4) 給排切換スイッチを操作して

「排気運転」製品正面からみて右回転（時計回り）
「給気運転」製品正面からみて左回転（反時計回り）

「排気・給気」が切換えができていないか確認してください

（排気・給気は羽根の回転方向で確認できます。）



●異常な音・振動がないかを確認してください。

■試運転時に、次のような症状があれば点検してください。

| こんなとき | 原因 | 点検・処置 |
|--------------------------------------|---|--|
| 電源スイッチを入れても羽根が回転しない | 分電盤のブレーカーが「切」になっている 正しく結線されていない 羽根が確実に取付けられていない | ブレーカーを「入」にする 結線を確認する（スイッチ部/電源接続部） 羽根を取付け直します |
| 電源スイッチを入れてもシャッターが開かない | 分電盤のブレーカーが「切」になっている 正しく結線されていない シャッターに異物などが付着している シャッターが本体に引っ掛かっている（パネル内部） | ブレーカーを「入」にする 結線を確認する（スイッチ部/電源接続部） 異物を取り除く パネルをはずし、引っ掛かりをはずす |
| シャッターが閉じない | シャッターに異物などが付着している シャッターが本体に引っ掛かっている（パネル内部） | 異物を取り除く パネルをはずし、引っ掛かりをはずす |
| 排気・給気が切換わらない | 正しく結線されていない | 結線を確認する（スイッチ部/電源接続部） |
| 運転中に異常音や振動がする | 本体・パネル・固定枠が確実に取付けられていない 羽根・パネルに異物が付着している | 取付け直す 異物を取り除く |
| 羽根は回るがシャッターが開かない シャッターは開くが羽根が回らない | 正しく結線されていない（スイッチ渡り線が未配線など） | 結線を確認する（スイッチ部/電源接続部） |
| 結線を確認しても換気扇が動作しない | 製品が故障している | 製品に100Vを印加して確認する 共通-排→羽根が回る（右回転） 共通-給→羽根が回る（左回転） 共通-GM⇒シャッターが開く |